# 議会広報広聴委員会記録

令和3年4月2日(金) 10時12分~11時14分 全 員 協 議 会 室

【出席者】三浦委員長、西川副委員長、

村武委員、川上委員、小川委員、野藤委員、笹田委員、芦谷委員、

佐々木委員、澁谷委員

【事務局】近重係長、小寺書記

## 議題

- (1) チラシ(申込書)・ポスター依頼先確認
- (2) その他
- 2 地域協議会との意見交換会について・・・・・・・・・・・ 資料2
  - (1) 班編成確認
  - (2) その他
- 3 その他

## 【議事の経過】

#### [ 10時 12分 開議 ]

三浦委員長

ただいまから議会広報広聴委員会を始める。出席委員は10名で定 足数に達している。本日の議題はその他含め3点である。

## 1. はまだ市民一日議会について

# (1) チラシ(申込書)・ポスター依頼先確認

三浦委員長

小寺書記から説明をお願いする。

小寺書記

(以下、資料をもとに説明)

三浦委員長

提示いただいた配置依頼先などについて、質問はあるか。よろしいか。

(「はい」という声あり)

ではこれをベースに各議員にお願いし、公共施設以外の掲示箇所 について掲示をお願いするとともに、お願いした先を事務局へ報告 いただくということで、依頼をかけていきたい。よろしくお願いす る。

次にチラシについて。小寺書記から説明をお願いする。

小寺書記

(以下、資料をもとに説明)

三浦委員長

チラシの内容などについて意見はあるか。大丈夫か。

(「はい」という声あり)

ではチラシはこのような形で順次配布していきたい。

ステッカーについては。

小寺書記

( 以下、資料をもとに説明 )

三浦委員長

皆いかがだろうか。よろしいか。

(「はい」という声あり)

ではステッカーもこのような形で。

小寺書記

このようなはがせるシールに印刷して、公用車に貼る流れを考えている。委員にご相談なのだが、各支所の公用車に貼っていただくのを分担してお願いできないかと思っているのだが、いかがだろうか。

川上委員

支所に持っていくということか。

小寺書記

はい。支所の公用車に貼りたい。

(「支所との調整はしたか」という声あり)

三浦委員長

ステッカーは公用車なので、どこからの依頼があっても職員に貼っていただけるだろう。逆に我々が貼れるのか。

近重係長

議員が行って、鍵を借りて議員が貼るというのは少し違和感がある。

野藤委員

枚数を確認してそこへ配布するのかと思ったのだが、そうではないのか。

近重係長

確認してみる。

三浦委員長

そうしてほしい。依頼をかけて許可をいただいて貼るなら、通常 の手続きを確認してほしい。よろしくお願いする。

ではステッカーもこのとおりでよろしいか。

(「はい」という声あり)

学校に向けて配布するチラシのテキストデータを差しかえたもの だが、これは何日に。

小寺書記

笹田委員に作成をお願いしている部分だが、もう少し時間を。

笹田委員

中学校の教員に聞いているところなのだが、忙しい時期でなかなか返事が返ってこない。もう少し時間をいただきたい。

三浦委員長

配布時期はいつごろをめどにするか。

小寺書記

4月13日ということで。

三浦委員長

学校側はそれに遅れる感じになるか。

笹田委員

次9日が委員会予定なので、そこで提示して判断してもらえれば。

三浦委員長

それなら学校のほうはテキストを少し検討いただいたものを、次 回の委員会で皆と再度確認させていただき、適宜配布としたい。よ ろしくお願いする。

## (2) その他

三浦委員長

はまだ市民一日議会について、ほかに何かあるか。

(「なし」という声あり)

## 2 地域協議会との意見交換会について

#### (1) 班編成確認

三浦委員長

小寺書記から説明をお願いする。

小寺書記

(以下、資料をもとに説明)

三浦委員長

基本的に今までやってきた議会報告会のようなイメージで、班長など各グループで役割分担をしていただくよう、この班編成案をつ

くっている。質問があれば伺う。

川上委員 副班長という立場は、これは司会が副班長か。

小寺書記 司会は議会広報広聴委員がやるということで、司会の欄にあるの

が司会をしていただく方で、浜田が野藤委員、金城は村武委員。

川上委員 違う、副班長は。

小寺書記 委員外議員から選ぶ。

川上委員ということは、この班でやれということか。

小寺書記はい。

川上委員 理解した。

佐々木委員 進め方で、今までの議会報告会は最初に議長か副議長かが挨拶す

るのだが、これもそういうイメージか。

三浦委員長 そういう感じになると思う。

佐々木委員 そうすると班長はそれまでの日にちや会に向けたトータル的なことをやって、当日は特に班長としての最初の挨拶などはないイメージか。

三浦委員長 役割分担をしていく中で、誰かに負担が過度にかからないように 事前調整や全体調整を班長にやっていただき、当日の司会や記録や その補佐などは、各グループの班員で分担していただくイメージで

いる。

佐々木委員 理解した。旭において僕が班長なのだが、しかし議長団では三浦 委員長になっているから。

三浦委員長 これはミスというか、あいているところにたまたま私が。

佐々木委員 出席はするが。

三浦委員長するが、副議長にご挨拶いただくつもりである。

佐々木委員 了解した。

遊谷委員 基本になる項目と時間配分をどうするか、一度ざっくりしたもの

を提示してほしい。

三浦委員長 おっしゃるとおり、基本的な流れはこちらでまず用意して、各地

域協議会でどのようなことについて協議するかは、これまでの話の ように地域それぞれ異なるだろうということで、事前に各協議会の

正副会長やご担当の方と調整する。全体の大まかな時間配分はこち

らで提示したい。

佐々木委員 話す内容は地域協議会の会長と向けて話をする中で、どういうテーマでやるか、テーマがなしでよいのかは、班任せということか。

三浦委員長

これまでの各地域協議会の正副会長のヒアリング結果だと、あまりにも何もなしで会を迎えると本当にいろいろな話が上がってきてしまい収拾がつかなくなる可能性もあるので、事前にこの地域のこれについて今回はやろうと、あらかじめテーマを決めて事前に各地域の方に周知して、地域から意見も伺って地域協議会に望みたいという流れを考えている。事前にテーマを周知する告知期間も含めれば、事前調整が必要になってくると思う。

佐々木委員

そうすると各委員がそのテーマについて事前に情報を得たりまとめたりしないといけないので、すぐすぐ開催とはなかなかいかないだろう。遅くなるとはまだ市民一日議会と重なるとか改選も迫っている。開催時期は6月くらいだろうか。

三浦委員長

開催時期のイメージは。

小寺書記

一応6月定例会議までに終わっているイメージはある。それまでに まず日程調整とテーマを決め、6月中旬までに開催していただければ と認識している。

三浦委員長

リクエストがあった中に、ちょうど年度が変わって地域協議会のメンバーもかわる。まちづくりセンターへの移行など、いろいろまちづくりの仕組がさまざま変わったタイミングに開催するというのも、いろいろな声が出てきそうだとおっしゃる方もいた。

一旦6月をめどに調整していただき、検討していただく。

西川副委員長

班長会を設けて、あらかじめある程度やり方を相談して進めたほうがよいと思ったので。

佐々木委員 西川副委員長 それがよい。それは地域協議会の方々と話をする前の段階か。 はい。

佐々木委員

了解した。

野藤委員

6月定例会議の前で日程がまだ流動的なのだが、早目に言わないと 各議員の予定もいろいろあるだろう。ご配慮をお願いする。

笹田委員

これは次の全員協議会でやるのか。

三浦委員長

アナウンスか。

笹田委員

アナウンスも含めて班に分かれてもらって。その日に決めてしま わないと間に合わないと思う。そういうスケジュール感があまり見 えない。野藤委員が言われるように、詰めにくいかと思う。そのあ たりを12日にしっかり決めていけるように進めてほしい。

三浦委員長

ご意見に感謝する。スケジュール感の提示と、事前に各班長に集

まっていただいての班長会議の開催についてご提案があった。必要な会だと思うので、そのように進めさせていただいてよろしいか。

澁谷委員

三浦委員長

日程は向こうに任せるのか。土日か平日か、夜にやるとか。

これも各地域協議会に伺ったときに、特に旭は昼の2時からいつも 開催されていて、ほかの地域は6時半からなどだった。通常の地域協 議会が開催されている時間帯がそれぞれ異なる部分があり、そうし た都合も先方に相談していただきながら調整を進めていく感じにな ろうかと思う。

澁谷委員

そうなると日程に都合のつかない議員も出てくるだろう。そうな ると入れかわるのか。

小寺書記

基本的に班長と地域協議会で調整していただき、なるべく全ての 班員と議長団含めて出席できる日程で幾つか候補を上げて調整して いくのが望ましいかと思っているがいかがか。

佐々木委員

日程調整が一番大きな問題だと思う。こちらのメンバーがそろえられても向こうがそろわなければ意味がない。向こうの日程が最優先で何日か候補を上げてもらい、こちらがそれに合わせていくしかないと思う。どうしても出られない人は仕方ないので、それは各班で臨機応変にやっていくしかない。

三浦委員長

まず地域協議会の方々の日程が第一優先だと思う。調整がどうしても難しい場合には、班の入れかわりというか調整をグループ間でやってもよいのではというご提案があった。基本的に欠席というよりは、全議員で取り組むということで調整していただく。委員会ごとに分かれているので委員の間で日程を交換するという形になるかと思う。

野藤委員

同日になるということはないか。

三浦委員長

正副議長の日程ももちろん調整するのだが、ここはどうなるか。 議会報告会も正副議長がいらっしゃらないときも。

近重係長

遅れていらっしゃることはあった。

小寺書記

基本的に同日にはならないようには調整していくことになるので はと思う。

野藤委員

今年度は割と議長が忙しそうなので、その辺の調整も要るのかと 思った。

三浦委員長

日程の調整は難しいとは思うが、その中で調整いただくようにご 協力をお願いできればと思う。 6月という一つのめどはお示ししているが、地域協議会の正副会長の中からも1年間通してお忙しいシーズンは避けたいと。例えば農業など、そういう時期は避けてほしいというリクエストもあったので、その部分は物理的に地域協議会のメンバーが集まれないということだと思うので、こちらの希望日程を優先するのではなく、あくまで地域協議会の方々にご相談した上で調整していく形になると思う。

大変な日程調整になるとは思うが、何とぞご協力いただくようお 願いする。

川上委員

先ほど全員協議会の日程を言われたが、これは決まっていたか。

小寺書記

これから皆にお諮りする。

川上委員

全議員に諮るのか。まだ確定してないのか。

小寺書記

班編成についてか。

川上委員

全員協議会。

小寺書記

全員協議会は4月12日に議会広報広聴委員会として全議員に読者アンケートのこと、地域協議会との意見交換会のこと、はまだ市民一日議会のことを周知するために、議会広報広聴委員会として開きたいという流れを、今日の委員会の中でやりたいということ。

川上委員

理解した。決まっていたのかと思った。

三浦委員長

そのほかはよろしいか。

(「はい」という声あり)

大変なところは多々あると思うが、班長会を経て皆にもご協力い ただくことになるかと思うが、どうぞよろしくお願いする。

## (2) その他

三浦委員長

皆から何かあるか。よろしいか。

(「はい」という声あり)

#### 3 その他

#### (1) 全員協議会について

三浦委員長

開催についての資料の確認について、小寺書記から説明をお願い する。

小寺書記

(以下、資料をもとに説明)

三浦委員長

小寺書記から説明いただいたように、全員協議会の開催を議会広 報広聴委員会から希望するものである。今、全議員に周知を行いた いと考えている件が複数にわたっている。読者アンケートの取り扱いについて、地域協議会との意見交換会の班編成を含めたご協力について、はまだ市民一日議会の周知と、議会全体として取り組む大変重要な項目だと思うので、全員協議会を開いていただいたほうが周知の方法としてよいのではないかということで、議長に事前にご相談したものであるが、今日皆にお諮りした上で今後進めていきたいと考えている。ご意見などお聞かせいただければ。

川上委員

これがベストかどうかわからないが、これ以外の日づけはできないのか。

小寺書記

全員協議会の日程については議長のスケジュールも含めてなのだが、一つには4月13日に周知を開始するということがある。浜っ子タイムズの初回放映日ということで、先月三浦委員長と小川委員に行っていただいた放映が13日に始まるので、それに合わせて周知することを考えると、それより早目に全議員にお伝えしたい。その内容については今日の委員会で諮ろうかと。この4月2日から4月13日の間でなるべくお時間を取れるように、12日の月曜日を設定した。

三浦委員長

そのほかにいかがか。

佐々木委員

13日から始まるし、今みたいに複雑な調整が必要なこともあったりするので、もう少し早目にならないか。来週など。周知して皆が調整できないか。

三浦委員長

あまりにも急すぎると調整が難しいのではないかということで、 一旦13日までの間でぎりぎりになるが少し余裕を持った日程でご提 案させていただくものである。ただ、13日の後でだめなのかと言わ れると絶対ではないので、日程がタイト過ぎるのであれば13日以降 の開催も含めて皆と協議させていただき、ご提案させていただきた い。いかがだろうか。

澁谷委員

いずれにせよ十何日後である。もう来られる人は来なさいという だけ。それで納得したならそれでやるしかない。皆の都合がつくの か、やってみるしかない。

小寺書記

一応全議員にそろっていただくことが望ましいので、なるべくスケジュールは幅を持たせておきたいのだが、今日の委員会の後で13日までのところで12日を設定したのだが、皆の調整幅をということであれば、それが13日や14日や15日になることがあってもよいかとは思うが、一応20日に中国市議会議長会関係の総会があるので、20

日近くまで下がると少し厳しいかと思うので、落としどころとしては12、13、14日くらいかとは思うのだが、いかがか。

やはり急なことではあるので、どうしても出席が難しい議員がお られることも少なからずあるのではないかと想定はされる。予定し ていた全員協議会がないということもある。

澁谷委員

議会運営委員会の委員長がよいと言えば、よいのかもしれない。

川上委員

こういう状態なので、結構だと思う。

村武委員

この全員協議会の日は、議題はこれだけということか。

小寺書記

はい、一応議会広報広聴委員会からの議題ということで上げている。一応その他がないかも確認したが、特に執行部からもなかった。 し、ほかからもなかった。

笹田委員

それ以外に決まっている全員協議会もなかったか。

小寺書記

決まっている全員協議会でいうと6月定例会議の前のみである。

芦谷委員

4月12日というのは今日決まったのか。

野藤委員

(「いや今から決めるのだ」という声あり)

ここで議論しても始まらないし結論も出ないので、決めてやるしかない。

三浦委員長

そのほかあるか。

(「なし」という声あり)

では、12日の開催を議会広報広聴委員会としてお願いしたいと思う。皆も各会派へご案内して、ご理解いただくようにお願いしていただければ。どうぞよろしくお願いする。

小寺書記から何かあるか。

小寺書記

時間は13時からということで、よろしくお願いする。議長の公務が10時から入っているためである。

三浦委員長

では12日、13時から全員協議会の開催をお願いするということで決定した。よろしくお願いする。

笹田委員

一応この委員会からお願いするのだが、やはり議長からという形でお願いしたほうがよい。

三浦委員長

委員会として議長に開催依頼をかける。

笹田委員

それは知っているが、全員に呼びかけるときに委員会からではなく議長から、全員協議会を開きたいという申し入れを全議員に送ったほうがよいかと思う。一委員会から送るのではなく議長が判断をされたということで。その上で全議員にご理解いただいたほうがよ

いかと思った。

佐々木委員

基本的に全員協議会は議長が招集するものなので、多分皆そういう認識だと思う。

三浦委員長

では日程については以上である。小寺書記。

小寺書記

日程については今のとおりでよろしくお願いする。

続いて資料をご確認いただきたい。

(以下、資料をもとに説明)

三浦委員長

読者アンケートに寄せられた意見の取り扱いについて、皆から内容についてご質問などがあるか。

小川委員

通例だと議会報告会を開いて、その中で出された意見についてこういう形で今までもしてきたことを踏襲して。密を避けるためにずっと中止になっている現状の中、アンケートによっても市民からの意見を聞いて、議会報告会で出された意見と同じような扱いで各委員会に振って、そこで協議した結果に基づいて、例えば執行部側に回答を求めたほうがよいと判断するような内容については、そういうこともあり得るという形でやっていく、ということか。

三浦委員長

基本的に取り扱いは棚上げせず、きちんと所管委員会に振って、 そこでどう扱うべきかを議論していただく流れになると思う。執行 部に確認をしてみようという取り扱いになればそれを確認していた だき、広報のメディアでお返しする形になると思う。

小川委員

つまり今までの議会報告会で出された意見の扱いと似たような流れで進めていくということか。理解した。

三浦委員長

そのほかにないか。

(「なし」という声あり)

では資料についてはこのように取り扱いさせていただく。

小寺書記

続いて二つ目の資料をごらんいただきたい。地域協議会との意見 交換会の班編成についてである。

(以下、資料をもとに説明)

三浦委員長

日程調整を経てどうしてもという場合には、委員会内での移動に よる調整を可とするかどうか、皆の意見を伺って、可とするのであ ればここに一筆加えて出し、全議員に諮ろうと思うがいかがか。

野藤委員

それはされたほうがよい気がするが、ただやむを得ない事由など 一言つけておかないと。皆が納得する理由で交代するのは可能だと 思う。 村武委員

日程はいつごろ決まる予定か。

小寺書記

全員協議会でこの班編成でということになれば、班長に随時動いていただき、各地域協議会と調整していく。早ければ早く決まったほうがよいものであると思っている。

野藤委員

ある程度こちらからも、例えば何日から何日までの範囲と提案は できないか。

三浦委員長

一応めどとしては6月というのをご提示しながらも、先ほど申し上げたように地域協議会正副会長との今までの話し合いの中で、シーズン的に避けたい時期の要望もありそうなので、一度6月めどでご提示しつつ、どうしてもということであれば7月などにずれ込む可能性はあるかと思っているが、小寺書記から補足があるか。

小寺書記

委員長が言われたとおりである。めどとして6月の定例会議までに というのが一つあるかと思う。あとは地域協議会との調整になる。

日程調整が大変になる部分だろうと思うので、班長を中心にそこはやっていただくということでお願いしたい。

野藤委員 小寺書記

日程もだが、時間帯もか。

はい。

三浦委員長

これまでのヒアリングの結果からいく2と、地域協議会が開催される日時では議員との協議は十分な時間確保ができないので別日でしたほうがよいのではという意見が多かった。これまで旭や浜田は日中に開催されている傾向があるので、それは地域協議会メンバーの方々のご希望を踏まえてその時間で開催されているものだと思う。その時間をまず先方に確認していただき、今までどおり日中がよいか、あるいは夜がよいかを確認していただきながら。それは曜日についても同様に、土日か平日か、伺っていただけたらと思う。

小川委員

メンバー差しかえの関係かと思うが、提案される形で決めておいて万が一その日は都合によりどうしても出られない方がおられた場合、欠席で穴をあけるのではなく三つの常任委員会内で相談してもらい、同じ委員会内で穴埋めする形で何とか人数だけはそろえていただくよう努力するということで。基本はこの班編成で提案して確認していただいたほうがよいかと思う。

三浦委員長

小川委員のおっしゃるとおり、まずこの委員のメンバーで前提と してここでご提案いただき調整して、どうしても参加できない事由 がある場合には委員会内での交代を可とする。これを前提に話を進 めていただきたい。

澁谷委員

どうしてもという基準が皆違う中でどう判断するか。皆出席したいが前もって用事や仕事がある方もいらっしゃるだろう。それは臨機応変に班長が判断するとか。わざわざ書かなくてもよいように思う。あまりにバッファーが多すぎて今決められない気もする。

三浦委員長

皆いかがか。確かに、どうしてもというのは個人差があるので、 基本的にはこれで調整いただいて、その後は班長などにお任せして 調整いただく場合があるかもしれないが。そのように対応していく ということで進めてよろしいか。

村武委員

班編成のポイントのところに、居住地域外への割り振りと書かれている。浜田地域が三浦委員長と野藤委員ということで地域内の議員である。その理由は。

三浦委員長

特段ない。班長の司会は浜田地域の居住者になっているが、班員 は柳楽議員と永見議員は金城だが。

小寺書記

はい。例えば、弥栄に入っている上野議員と永見議員を総務の中で入れかえも可能かと思った。そうすると旭の上野議員が浜田に、金城の永見議員が弥栄に、ということもできるとは思うが。浜田については浜田出身議員が多いので、どうしても浜田の議員が中心にはなってしまう。それはやむを得ない部分と考えている。

三浦委員長

どうしてもこの委員会の中で班長・司会を割り振った関係で、そ のようになったとご理解いただきたい。

村武委員

私はよいのだが、全員協議会でそういう質問があった場合に。

三浦委員長

もし質問があれば、そのような事由だと説明させていただく。永 見議員と上野議員の差しかえをしておこうか。よりばらけるように。 そのようにさせていただく。

佐々木委員

うちの班はベテランがたくさんおられる気がする。それは楽でよいのだが、よいのだろうか。

小寺書記

期数は今回あまり考えてなかったので、そういうこともあるかと 思う。例えば村武委員と芦谷委員を入れかえるとどうだろうか。

村武委員

委員会を見ても、大丈夫かなと思う。それでも結構である。私は どちらでも。

小寺書記

芦谷委員を金城にすると、西川委員、芦谷委員、西田委員は総務 文教委員なので、総務文教委員が3人になってしまう。

「大体でよい」という声あり )

小寺書記

変更部分は上野議員と永見議員ということで、それ以外はよろしいか。

三浦委員長

はい。ではそこだけ。この資料はこのように説明したい。

西川副委員長

細かいことだが、表の下のポイントのところに「会派が固まらない」とあるが、おかしいので「偏らない」のほうがよいのでは。

三浦委員長

そのように修正をお願いする。

小寺書記

はい、ご指摘感謝する。そのように修正する。

三浦委員長

ではこちらは修正箇所を反映し、配付したい。

次、小寺書記から説明をお願いする。

小寺書記

続いてはまだ市民一日議会についての全員協議会資料である。

(以下、資料をもとに説明)

三浦委員長

皆からご意見があればお願いする。よろしいか。

改めてこの全議員依頼事項なのだが、表現にばらつきがあるので、 例えば「チラシ配置やポスター掲示をよろしくお願いします」、

「議会事務局へ報告をお願いします」といった感じで整えたほうがよりよいと気づいたので修正をお願いしたい。

小寺書記

はい。そのように。

三浦委員長

ほかにないか。

(「なし」という声あり)

では全員協議会資料として、こちらもこのように修正部分を反映して配付したい。

以上になるが、小寺書記から何かあるか。

小寺書記

全員協議会で三つの資料を見ていただき、全議員で協議する。二つ目の班編成の部分で全員協議会が終わったら皆で1回集まってもらう流れでよろしいか。

三浦委員長

はい、それがよろしいと思う。

小寺書記

ではそれも含めて全員協議会の後は、各地域協議会との意見交換 会の班でご相談いただく時間を設けるということで進めたい。よろ しくお願いする。

近重係長

これは誤りだったのだが、先ほどの全員協議会資料で、アンケートの取り扱いのところ、4月からまちづくりセンターになっている。 公民館と書いてあるところをまちづくりセンターに改めておく。

三浦委員長

はい、よろしくお願いする。

用意させていただいた議題は全て終了した。その他として、皆か

ら何かあるか。

小寺書記

ないようなら次の委員会日程について。冒頭に少し話もあったとおり、はまだ議会だよりVol.61の校正の委員会を行いたい。4月9日金曜日の9時からということでいかがだろうか。

川上委員

結構である。

澁谷委員

どういうものが出るか不安だが。

小寺書記

もう一つご相談で、今これは4月8日に初稿が上がってくるという 想定で翌9日9時に委員会をというイメージを持っているのだが、仮 に7日や6日に上がってきた場合には、できれば編集委員会もなるべ く早くできたらありがたい。皆の7日や8日のご都合も一応お聞きし ておきたいと思ったのだが。

三浦委員長

出てくる可能性は結構高いのか。

小寺書記

先方次第なので何とも言えないのだが。

三浦委員長

そうしたらもう9日で決めよう。作業的には1日でも早いほうが事業所にとってはよいと思うが、一応めどに合わせて9日の9時からということで。

ちなみにケーブルテレビの番組の中身確認をする日程だったが、 これはずらしていただいて大丈夫か。9日の10時になっていたが。

小寺書記

確認する。

三浦委員長

それはこちらの調整なので、そこは委員会優先で。また日程調整 をお願いする。

では次回の委員会は、9日金曜日の9時に、全員協議会室で。また来週どうぞよろしくお願いする。

以上をもって議会広報広聴委員会を終了する。

## [ 11時 14分 閉議 ]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。 議会広報広聴委員会委員長 三浦 大紀